

研修 評価

研修名	医療現場で実践できるコミュニケーション（Ⅰ）新人編				
領域	協働する力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：6,160 円
対 象	ラダーレベルⅠ・Ⅱ 臨床経験1～2年目 募集数(60人)応募数(62人)参加数(51人)会員数(42人)非会員数(9人)				
日 時	令和 5 年 10 月 25 日（水曜日） 10：00～16：00				
ねらい （目標）	1. 医療現場でのコミュニケーションの基本を理解し、良好な人間関係づくりに活用できる				
講 師	池田 優子				
内容・方 法	○講義内容 講義：コミュニケーションの基本 医療現場のコミュニケーションとその持ち方 アサーションの必要性 医療従事者とのコミュニケーションの実際 演習：アサーショントレーニング				
結果・評価 （受講者 の意見感 想）	○評価方法：アンケート アンケート回収率：18% ○自己課題の達成度：100% ○受講者の満足度：100% ○受講者の理解度：100% ・コミュニケーションの必要性、断る勇気など学ぶことができた ・同じような勤務年数の方たちとの交流の機会があまりなかったので、そのような方たちがどのような働き方や、悩み、思いがあるのかを知ることが出来て安心したなどの意見があった。				
企画の評 価	○目標・内容 ・アンケートの整合性は100%であり目標は達成できた。 ○プログラムの妥当性：研修評価達成から妥当であった。 ○事前準備・当日の運営など ・前後、左右でグループワークやトレーニングを行う研修のため、同施設からの参加者や友人とは離れて席についていただくようアナウンスが必要であった。				
課題	・アンケートの回収率が18%と非常に低かったため、アンケート回収率を上げるための取り組みが必要。				
担当者	教育委員				